

KOTOオンライン・マガジン

～各校の実践①～



今回のKOTOオンラインマガジンでは小名木川小学校、数矢小学校での授業実践を紹介し
ます。どちらの学校も校内研修やOJTを通じて先生方が協力しながらICT活用指導力を高めて
います。

Chromebookの使い方について、こどもたちと前向きに考える授業実践とChromebookを
活用した低学年での授業実践です。各校での効果的な実践に向けてご覧ください。

「Chromebookマスターを目指そう」～小名木川小学校4年生の実践～

1. 課題設定

クラス内の
「Chromebookマ
スターは誰か」について
発問します。

2. 現状把握

こどもたちが回答し
たアンケート結果をも
とに、クラスの現状に
ついて考えます。

3. 課題解決

「Chromebookマ
スター」になるために必
要な要素を、クラゲ
チャートで考えます。

4. まとめ

「これからの自分」は
Chromebookを活
用するうえで、何を意
識するか共有します。

「タイピングが早い」
「スライドが上手」
など、技術面に関す
る内容が多い。



「ルールを守る」
「親切に教える」
など、使い方に関
する内容が増加！



一人一人が自分自身やクラスの現状を振り
返りながら、Chromebookの「**理想的な
使い方**」について主体的に考えていました。



「問題のある使い方」ではなく、「理想的な使
い方」を考えることで、**前向きな活動**になり
ました。

「みの回りから長方形や正方形を見つけよう」～数矢小学校2年生の実践～

1. 導入

デジタル教科書を活
用して、正方形と長方
形の構成要素を確認
します。

2. 活動

Chromebookを
使って、校舎内にある
正方形や長方形を撮
影します。

3. 思考整理

撮影した写真をもと
に、見つけた形の名前
や場所をオクリンクで
カードにまとめます。

4. 発表・共有

「〇〇で〇方形を見つ
けました。これは～な
ので〇方形と言えま
す。」



「これは正方形かな?」「長さがちがうね。」
「これは長方形かな?」「直角か調べよう。」
など、自然な対話が生まれたり、**撮影した写
真を見直して確認**したりしていました。



日常的なタイピング練習やオクリンクの活用
によって、写真とコメント入りのカードをス
ムーズに作成し、作成したカードを見せなが
らスムーズに発表することができました。